

# 働き方改革推進シンポジウム

日 時 平成29年12月6日（水）

会 場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター  
4F「国際会議室」

主催：厚生労働省新潟労働局、(独)労働者健康安全機構 新潟産業保健総合支援センター  
共催：新潟県働き方改革推進会議

構成 日本労働組合総連合会新潟県連合会、(一社)新潟県経営者協会、  
(一社)新潟県商工会議所連合会、新潟県商工会連合会、新潟県中小企業団体中央会、  
新潟経済同友会、新潟県市長会、新潟県町村会、新潟県、関東経済産業局、新潟労働局

## 働き方改革推進シンポジウム次第

日 時 平成29年12月6日(水)  
午後1時30分～4時30分  
場 所 朱鷺メッセ 4F 国際会議室

I 新潟労働局長あいさつ 13:30～13:40

II 基調講演 13:40～14:40  
演題「働き方改革と企業の成長戦略を考える～イクボスの育成が鍵を握る～」  
講師 NPO法人ファザーリング・ジャパン 代表理事 安藤 哲也 氏

～ 休 憩 ～

III シンポジウム 14:50～16:30  
テーマ「働き方改革と魅力ある企業づくり」

IV 閉会 16:30

## 基調講演

### 「働き方改革と企業の成長戦略を考える

#### ～イクボスの育成が鍵を握る～

講師：NPO法人ファザーリング・ジャパン

代表理事 安藤 哲也 氏

#### 《安藤哲也氏プロフィール》

出版社、IT企業に勤務後、2006年にNPO法人ファザーリング・ジャパンを設立し、代表に就任。父親が育児参加できる環境づくりを目標に、保育園、学童保育などで会長として地域活動に取り組む。厚生労働省イクメンプロジェクト推進チーム座長、男性の仕事と育児の両立意識啓発事業委員会等少子化対策、女性活躍推進などがテーマの政府関係委員を多数。著書に「パパの極意～仕事も育児も楽しむ生き方」(NHK出版)「できるリーダーはなぜメールが短いのか」(青春出版社)等

## シンポジウム

### 「働き方改革と魅力ある企業づくり」

#### ▶コーディネーター

公益財団法人日本生産性本部参与 武蔵大学 客員教授 北浦 正行 氏

#### 《北浦 正行氏プロフィール》

一橋大学卒業後、旧労働省に入省、各局課長を歴任後、1996年に退職。同年、社会経済生産性本部（現「日本生産性本部」）に入職、社会労働部長、事務局次長、参事を歴任。現在は、人事労務管理、労使関係労働政策を専門に調査研究や執筆講演活動を行う。厚生労働省職業能力開発専門員、キャリアコンサルティング研究会等政府関係委員会、研究会委員多数。横浜商科大学理事、日本テレワーク協会副会長等を兼任。著書多数。

#### ▶パネラー

|                             |         |
|-----------------------------|---------|
| (株)第四銀行営業統括本部お客様サービス室 業務推進役 | 浅井 紀子 氏 |
| 日鉄住金工材(株) 代表取締役社長           | 石川 昌弘 氏 |
| (株)博進堂 執行役員                 | 辻 慶子 氏  |
| (株)本間組 執行役員 管理本部 人事部長       | 落田 一人 氏 |

#### ▶アドバイザー

NPO法人ファザーリング・ジャパン 代表理事 安藤 哲也 氏

(株) 第四銀行

新潟県におけるリーディングバンクとして地域経済をけん引している。2015年から地方創生への貢献としてコンサルティング機能の進化を掲げ、取引企業の生産性向上に向けて様々な支援を行っている。社内では意識改革、組織活性化による女性の活躍、ワークライフバランスの実現に取り組み、2008年、2012年に「くるみん」認定、2017年に「えるぼし」認定を受けている。

日鉄住金工材(株)

新日鉄住金グループとして各種特殊合金を加工・販売を行い、上越市を拠点に世界に展開している。「お客様のためにベストを尽くすことが、人と企業を育てる」をモットーに技術力の向上に努め、同時に若者を中心として社員の働きがいや生きがいに通じる職場環境の構築と地域貢献を実践している。2017年若者の就労支援などの取組が評価され、「ユースエール」の認定企業となっている。

(株) 博進堂

アルバムの印刷、製本などを手掛け、創業から90年間地域に根付いた事業を行っている。新しい価値の創造、人材の育成などを通じて「役立ち」を実現する経営を目指しており、社員の幸福度の追求を目的に労働環境を改善する取組は、他社の先進事例となっている。子育て支援の取組がめざましく、2008年、2012年、2013年の「くるみん」認定、2016年の「プラチナくるみん」認定と常にステップアップしている。

(株) 本間組

新潟に本拠を置く総合建設業として、海洋・陸上土木、建築、エネルギー事業を全国で展開している。新潟空港、新潟みなとトンネル、火力発電所など生活に必要なライフラインを数多く施工。「未来は、つくりがいがある」という思いのもと、大震災などの災害復旧復興事業や、社会貢献活動に積極的に参画。創業時から続く社員を大切にする風土がワークライフバランスの推進に繋がっており、2017年「くるみん」認定企業となった。

※「くるみん」「プラチナくるみん」とは・・・子育てをしながら働く労働者をサポートする企業  
 「ユースエール」とは・・・若者の採用・育成に積極的で、優良な中小企業  
 「えるぼし」とは・・・女性活躍を推進している企業



くるみん



プラチナくるみん



ユースエール



えるぼし